

# Full Speed

月刊SEOレポート 2016年10月版

---

Monthly **SEO** Report

Vol.78

9月に最も注目されたトピックスはペンギン・アップデートです。2015年秋口から更新が噂されており、いつアップデートされるのか、気をもんだ方も多くいたのではないのでしょうか。

そんなペンギンが、約2年ぶりに4回目のアップデートを実施しました。

2012年4月 ペンギンアップデートのリリース

2013年5月 ペンギンアップデート2.0

2013年10月 ペンギンアップデート2.1

2014年10月 ペンギンアップデート3.0

2016年9月 ペンギンアップデート4.0（リアルタイムに変更）

更新されたことよりも、コアアルゴリズムに含まれたことが注目すべき点です。これまでは毎回手動で更新されていたのですが、今後は自動更新になるためリアルタイムに近い速度で対処できるようになりました。

ペンギンがコアアルゴリズムに含まれたことで、不正リンクを使っているサイトや不正な内部対策を行っているサイトの順位が短いサイクルで大幅に変化する可能性が増します。

例えば、数カ月だけガイドラインに反する行為をして、上位表示を目指していた確信犯のサイトがあったとします。これまでであれば、ペンギンが更新されない期間は、その行為が通用したこともあったでしょう。しかし、ペンギンがコアアルゴリズムに含まれたことで、数カ月ではなく、数日あるいは数週間しか効果が見込めなくなる確率が高くなります。「インデックス削除されてもいいので、スパム行為で短期間だけ収益を出そう！」という、当たって砕けろの施策が通用しにくくなるのです。

とはいえ、まじめにサイトを運用している管理者は、ペンギンを気にする必要はありません。

これまでとおり、ユーザー目線でユーザーを満足することを念頭に対策を継続しましょう！

コンサルティング部  
WEB/SEOコンサルタント 深井



04 検索エンジン最新トピック

10 全体的な順位変動の状況

12 Growth Seed VOICE

SEO Report

検索エンジン  
最新トピック

Section 01

## 検索エンジン最新ニュース

検索マーケティングに関わるお役立ち情報をご紹介します。

## Google

日付	タイトル	概要	詳細
9/8	ウィジェット リンクについての見解	Googleのウェブマスター向けガイドライン（品質に関するガイドライン）に反するウィジェットリンクの悪用事例を紹介。	-
	<a href="https://webmaster-ja.googleblog.com/2016/09/a-reminder-about-widget-links.html">https://webmaster-ja.googleblog.com/2016/09/a-reminder-about-widget-links.html</a>		
9/12	Googleの著作権侵害対策レポート公開	Googleの著作権に対する取り組みをまとめた60ページを超えるPDFのレポート「Googleの著作権侵害対策」を公開。	-
	<a href="https://japan.googleblog.com/2016/09/google.html">https://japan.googleblog.com/2016/09/google.html</a>		
9/13	Google for Mobile Japan 2016 の動画公開	日本語専用のYouTubeチャンネル「Google Developers Japan」に Google for Mobile Japan 2016 の講演動画全42セッションを公開。	-
	<a href="https://googledevjp.blogspot.jp/2016/09/google-for-mobile-2016.html">https://googledevjp.blogspot.jp/2016/09/google-for-mobile-2016.html</a>		
9/13	AMPキャンペーンの開始	今年後半に、AMPページを実装しているサイトがモバイルでのGoogle検索結果ページ全体で表示されるようになり、AMPページの表示される機会が拡大することを予告。	P06
	<a href="https://webmaster-ja.googleblog.com/2016/09/what-is-amp.html">https://webmaster-ja.googleblog.com/2016/09/what-is-amp.html</a>		
9/23	ペンギンがGoogleのコアアルゴリズムの一部に導入	2012年に導入されたペンギンが全世界でアップデートを実行。加えて、コアアルゴリズムに含まれたことで、今後はリアルタイム更新になることも発表。	P07
	<a href="https://webmaster-ja.googleblog.com/2016/09/penguin-is-now-part-of-our-core.html">https://webmaster-ja.googleblog.com/2016/09/penguin-is-now-part-of-our-core.html</a>		

## Yahoo! JAPAN

日付	タイトル	概要	詳細
9/1	年内に提供終了する携帯電話版サービスを発表	2016年12月までに提供終了する、14項目の携帯電話（iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ）版サービスを発表。	-
	<a href="http://pr.yahoo.co.jp/release/2016/09/01a/">http://pr.yahoo.co.jp/release/2016/09/01a/</a>		
9/5	安全運転ランキングの提供を開始	無料カーナビアプリ「Yahoo!カーナビ」が、自分の安全運転度が都道府県内で何番目かが分かる「安全運転ランキング」の提供を開始。	-
	<a href="http://pr.yahoo.co.jp/release/2016/09/05a/">http://pr.yahoo.co.jp/release/2016/09/05a/</a>		
9/22	米Yahoo! 5億件以上のユーザー情報が流出	2014年のハッキング攻撃で5億件以上のユーザー情報が流出したことを発表。Yahoo!JAPANには影響がないことも公表。	P08
	<a href="https://investor.yahoo.net/releasedetail.cfm?ReleaseID=990570">https://investor.yahoo.net/releasedetail.cfm?ReleaseID=990570</a>		

## 「AMPキャンペーンの開始」

## 今月のトピックス01

モバイル端末にできるだけ素早くコンテンツを届けることを目標とした、Accelerated Mobile Pages（AMP）プロジェクトが加速します。2016年後半には、AMP ページを実装しているサイトがモバイルでの Google 検索結果ページ全体で表示されるようになり、AMPページの表示される機会が拡大すると予告。

現在AMP対応したページは、右図のようにニュースコンテンツがトップニュース枠にカルーセル形式で表示されます。

2016年後半には、ニュース枠のみならず、検索結果全体にAMP対応したページが表示されるよう予告されました。

ようは、今のうちからAMP対応をした方がいいとの推奨です。



### どのジャンルを推奨？

e コマース、エンターテイメント、旅行、レシピなど、あらゆる種類のサイトが対象と発表されています。

推奨しているとはいえ、AMP対応をすべきかは悩むところだと思います。現時点での見解は以下です。

- ニュース系サイト : 現状も表示されていることから日々更新するサイトは対応必須。
- コラム系サイト : 読み物コンテンツとは親和性が高いことから推奨。
- レシピ系サイト : カルーセルで表示される可能性が高いことから推奨。
- 旅行系サイト : フライト情報や航空券情報は表示される可能性が高いことから推奨。
- EC系サイト : 多くの商品を扱っているサイトならば・・・対応を前向きに検討。

現時点では、ランキングアルゴリズムにAMPは含まれていません。全てのサイトに向いているかといえばそうでもないことから、将来も含まれる可能性は低いと思います。

ただし、表示スピードが速いことはユーザーの満足度が増すため、ユーザーフレンドリーの観点から導入を検討するのが望ましいと判断します。

## 「 ペンギンがGoogleのコアアルゴリズムの一部に導入 」

## 今月のトピックス02

2012年4月にWebスパムを排除するために導入されたアルゴリズム、ペンギンアップデートが約2年ぶりに更新されました。

これまでは手動アップデートだったものが、コアアルゴリズムに含まれたことで自動対応に、そしてリアルタイムに更新されるようになりました。

thinkwith Google

## 今回発表された内容をまとめると…。

- 01 2016年9月に全世界で更新されました
- 02 コア アルゴリズムに含まれたことで随時更新されます
- 03 該当ページやサイトが再インデックスされることで再評価されます
- 04 今後は更新のアナウンスはありません
- 05 サイト全体ではなくページ単位できめ細かく調整できます

## 更新の特徴をまとめると…。

発表があった前日の22日に最も大きな変動を観測。この日に大きな変更を加えた可能性が高いと推測します。しかし9月3日、9月中旬、9月29日にも変動を観測しており、

- ・9月上旬から日々テストを繰り返していた
- ・1回で更新をしたのではなく、数回に分けて更新をした
- ・発表された23日以降、自動化が進み更新が行われている
- ・従来の順位を下げるペナルティだけでなく、スパムを無効化している

など、これまでとは違った更新をしている特徴が見受けられることから、何日に何を実行したのかを紐解くことが困難な状態です。

順位が大幅に下がったサイトはペンギンの影響があると仮定し、サイト内をくまなくチェックすることをお勧めします！

## 「米Yahoo! 5億件以上のユーザー情報が流出」

## 今月のトピックス03

2014年のハッキング攻撃で、5億件以上のユーザー情報が流出したことを発表。

流出した情報は、電子メールアドレス、電話番号、生年月日、パスワードなどのアカウント情報が含まれるとのこと。

Yahoo! JAPANには影響がないことも発表。

## ハッキングの背景

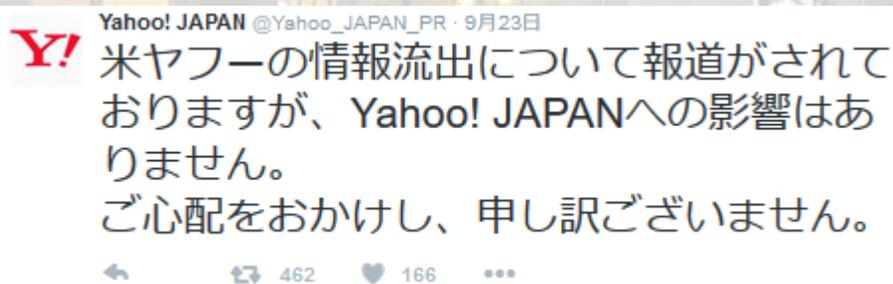
米Yahoo!の発表によると、2014年後半のハッキング攻撃で5億件以上のユーザー情報が流出したようです。

捜査当局に協力をあおぎながら内部調査を進めているそうですが、「国家が関与したサイバー攻撃」の可能性が高いとのこと。

2014年に発生したことをいつの時点で認識したのかは不明です。というのも、8月の月刊SEOレポートでお伝えしたように、7月にVerizonが米Yahoo!を買収したからです。今のところVerizonは、今回の情報流出が事業にどのような影響を及ぼすかについてはコメントを控えています。

## 日本への影響

Yahoo! JAPANの広報からの発表によると、日本への影響はないとのこと。



とはいえ、日本でもこのような事が起きらないとは限りません。定期的にパスワードを変更したり、身に覚えのないメールを開いてフィッシング詐欺にあわないように、自己防衛を心掛けましょう！

## イベント情報

Webマーケティングに関わるイベントやセミナーなどお役立ち情報をご紹介します。



マーケティング

NEW

**Adobe Digital Marketing Symposium 2016**

2016年10月4日（火）～ 5日（水） 10 : 00 ～ 18 : 30

ANAインターコンチネンタルホテル東京

<http://symposium.adobe.com/jp/>

マーケティング

**ワールド・マーケティング・サミット・ジャパン 2016**

2016年10月11日（火）～ 12日（水） 9 : 30 ～ 18 : 15

グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール3F「北辰」

<http://wmsj.tokyo/>

マーケティング

NEW

**ITpro EXPO 2016**

2016年10月19日（水）～ 21日（金） 10 : 00 ～ 17 : 30

東京ビッグサイト 東4-6ホール

<http://itpro.nikkeibp.co.jp/expo/2016/>

マーケティング

NEW

**第6回 Web&デジタル マーケティング EXPO 秋**

2016年10月26日（水）～ 28日（金） 10 : 00 ～ 18 : 00

幕張メッセ

<http://www.web-mo.jp/>

マーケティング

NEW

**買わない世代の行動原理 ～若者の行動の裏側にある新原則を探る～**

2016年10月28日（金） 15 : 10 ～ 17 : 50

iTSCOM STUDIO &amp; HALL 二子玉川ライズ

<http://www.sendenkaigi.com/event/insightscope-14th/>

SEO Report

全体的な  
順位変動の状況

Section 02

## 順位変動状況サマリー

## 2016年9月の順位変動に関するサマリーコメント

9月は23日にペングインの更新が発表されたこともあり、今年最も大きな変動を観測しました。平均も1.15と跳ね上がっています。

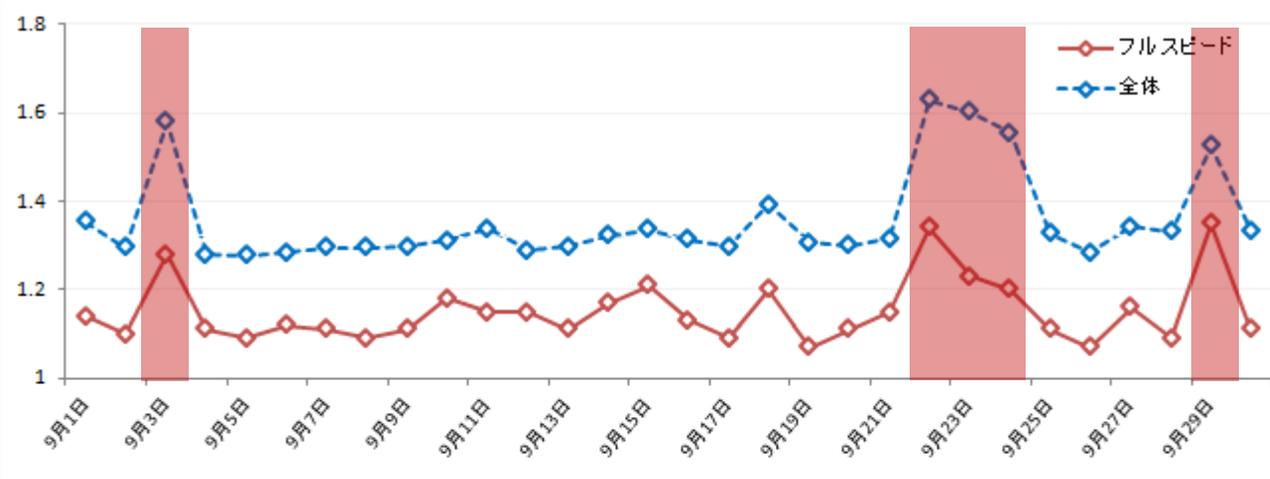
ペングインなどの大がかりなアップデートの際は、大幅な順位変動が起こることが多かったのですが、今回は以下のように小さな変動が多かった特徴があります。

1～10位内の小規模変動 : 78%

11位以上の中～大規模変動 : 22%

7ページで紹介したように、9月月初からテストを繰り返していた、あるいは複数回に分けて更新された可能性があります。

## Googleの順位変動率の推移 (2016/9/1～2016/9/30)



## グラフの項目

全体

弊社で観測している様々なキーワードも含む市場全体の順位変動傾向

フルスピード

弊社で対策を実施しているキーワードの順位変動傾向



※変動率に使用したデータ:

上位表示される難易度に応じ、フルスピードが独自に選定しモニタリングしているビックキーワード・ミドルキーワード・スモール/複合キーワードの数千キーワードのデータを使用、独自の計算に基づき算出しています。

Googleの公式発表ではありませんのでご注意ください。

SEO Report

Growth Seed VOICE  
Section 03

## Growth Seed \_ 最新記事紹介

当社のSEOコンサルタントやその道の専門家が発信する知識、現場で使える無料レポートの公開、毎日の順位変動状況など情報を出し惜しみすることなく、ユーザーの方に満足していただけるような専門情報をお届けしています。

サイト成長の種を贈るフルスピードSEOブログ  
<http://growthseed.jp/>



## SEOコラムの掲載予告！



## 【連載】コンテンツで被リンクを集める方法 | SEOの基礎力講座 Vol.05

2016年10月12日（水）掲載

外部対策の重要性は、昔に比べれば比重は下がりました。しかし、アルゴリズムの中では今でも重要なシグナルとして活用されています。

サイトに欠かせないコンテンツで、被リンクを集める効果的な手法を解説する記事です。



## 【連載】その使い方大丈夫！？正しいマーケティング用語 | SEOの基礎力講座 Vol.06

2016年10月19日（水）掲載

日々何気なく使っているWEBマーケティング用語、実は誤解して使っているケースがあります。

よく耳にする5つの用語に絞り、意味の解説、正しい使い方について説明する記事です。

## 特集 \_ アンサーボックスに画像が表示される確率が増した！？

アンサーボックスとは、検索結果画面の上部に通常の検索結果とは異なり、クエリに対する回答が表示される機能をいいます。アンサーボックスには4つのタイプがあります。その中の一つ、「フィードバック・スニペット（※1）」が表示される際に、画像も同時に表示されるケースが以前よりも増したのでご紹介します。

### （※1）「フィードバック・スニペットとは」

サイト内に書かれている文章を引用して、検索クエリの回答を表示する枠のことをいいます。

例えば、「コンクリートとは？」で検索をすると以下のように画像と共に表示されます。以前から画像は表示されていたのですが、テキスト周辺にあった画像が表示されるケースが一般的でした。ただし、ページ上部にアイキャッチ画像がある際、この画像も表示されるよう仕様が拡大されたようです。

コンクリートは、セメントに砂・砂利・水を調合し、こね混ぜて固めたものをいう。固まっていないものは、「生コン(生コンクリート)」とって呼び分けられることが多い。モルタルは、セメントまたは石灰と砂を混ぜ、水で練ったもの。壁の下地塗りや上塗り、レンガ・ブロックなどの目地塗り、コンクリートの表面仕上げなどに使用される。



[「セメント」と「コンクリート」と「モルタル」と「アスファルト」の違い | 違いが ...](https://chigai-allguide.com/セメントとコンクリートとモルタルとアスファルト/)  
chigai-allguide.com/セメントとコンクリートとモルタルとアスファルト/

アンサーボックスが表示されることで検索結果画面で疑問が解消され、サイトへのアクセスが減る可能性もあります。しかし、興味が高いユーザーが他の情報を求めてクリックすれば、質の高いユーザーを集めることに貢献するかもしれません。

メリット、デメリット双方ありますが、表示を狙いたいクエリがある場合は、以下の条件を満たす工夫を検討ください。

1. 該当ページが上位表示され高評価を受けていること。
2. 「～とは」「～仕組み」などが含まれた見出し内に説明文が記述されていること。
3. 120～160前後で簡潔に説明している文章があること。
4. 画像も表示させたい場合は、アイキャッチ画像や文章近くに画像を用意すること。

## 特集 \_ ヤフーとシマンテックが対談！「Webサイトの常時SSL化について」

サイト全体を常時SSL（HTTPS化）に拡張することが世界的に普及しつつあります。Yahoo!JAPANも2016年の4月、すべてのサービスにおいて常時SSL対応することを発表しました。その背景や利点について、Yahoo!とシマンテックの対談が公開されました。その中から、重要な点、気になった点を抜粋してご紹介します。

01

後押しになったのは、Appleがすべての「iOS」アプリに対して「App Transport Security」というセキュリティ機能への対応を求めたこと。つまりSSLへの対応が必須となったこと。

02

HTTPSのサイトを高く評価し、上位表示する検索エンジンも出てきたため、これを無視し続けるわけにはいなくなったこと。

03

世の中にWi-Fiが普及する中、サービス提供者がお客様保護のために通信経路を安全にするべきだと思った。

04

危機を未然に防ぐための備えとして、常に安全な環境を運営側が用意することがお客様から見ても安心感につながる。

05

そもそもどんなに優れたサービスやコンテンツも安全という土台がなくては利用されません。

06

もはや常時SSL対応しないと正確なログ解析ができない時代に入ってきた。

07

EV証明書を使っているほうがコンバージョンも上がる、という話も耳にします。EV証明書の場合、Webブラウザのアドレスバーが緑色に切り替わり社名が表示されるため安心感が強い。

## 特集 \_ 日本通信販売協会が公開！「2015年度 通信販売 売上高」

公益社団法人 日本通信販売協会（略称 = JADMA）が、2015年度（2015年4月—2016年3月）の通信販売市場の売上高について調査結果を公開しました。

それによると、2015年度の通販の売上高は、前年比5.9%増の6兆5,100億円となり、金額ベースでは前年に比べ3,600億円の増加となりました。マイナス成長を記録した1998年度以来、17年連続して増加傾向が続き、直近10年の平均成長率は6.9%となっています。

市場の拡大要因として、以下を挙げています。

1. 楽天、アマゾン、スタートトゥデイ等、プラットフォーム系企業が市場参入・拡大の牽引役となっている
2. 店舗系ネット通販、BtoB系通販の躍進
3. マーケティングツールからフルフィルメントサービスまで、周辺企業による通販支援サービスの充実

公益社団法人 日本通信販売協会

[https://www.jadma.org/statistics/sales\\_amount/](https://www.jadma.org/statistics/sales_amount/)



月刊SEOレポート 2016年10月版

- Monthly SEO Report Vol.78 -

---

発行 2016年10月4日

発行者 コンサルティング部

発行所 株式会社フルスピード (<http://www.fullspeed.co.jp/>)

東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F

03-5457-7727

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2016年9月末の情報です。
2. 全体傾向をまとめたレポートとなりますので、お客様サイトの状況と合致していない内容も含まれていることをご理解ください。
3. 無断複製・無断配付・無断公開は禁止しております。



Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

**Full Speed**

“ココロ ∞ テクノロジー”